

no.116

令和8年1月1日発行

2026
冬号

淨化槽 あいち



一般社団法人 愛知県浄化槽協会

目 次

浄化槽あいち no.116

1

新春のご挨拶



一般社団法人 愛知県浄化槽協会 会長 関谷俊征	3
愛知県知事 大村秀章	4
名古屋市長 広沢一郎	5
豊田市長 太田稔彦	6
一宮市長 中野正康	7
愛知県環境局長 武田祥延	8
愛知県衛生事業協同組合 理事長 山下正裕	9
愛知県浄化槽保全協会 理事長 松井正範	10

2

協会こよみ



令和7年 協会会議等のこよみ	11
----------------	----

3

行政だより



愛知県内 新設住宅着工統計	14
令和6年度末の汚水処理人口普及状況について	15

4

協会だより



2025かすがい環境フェスに出展	20
浄化槽の適正な維持管理を促進するポスターを作成しました	21
「浄化槽技術研修会」開催のご案内	22
会員情報	23



新春のご挨拶

一般社団法人 愛知県浄化槽協会
会長 関谷俊征



新年あけましておめでとうございます。

皆様におかれましては、お健やかに新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

今年は午年となり、国内に活気があふれ「馬のような躍動感ある活発さや前進する力が際立つ一年」となりますことを心から願っております。

さて、昨年を振り返ると、株式市場の盛り上がりなど日本経済の緩やかな景気回復基調が続く一方で、長引く海外の国家対立・紛争、米国の通商・関税政策の転換等の国際情勢が国内経済へ影響を及ぼし、企業経営へのリスク・不透明感を高める状況になりました。

汚水処理に関して、1月の埼玉県八潮市の道路陥没事故は、被害の甚大さはもとより、インフラ施設の老朽化が我々の社会生活にいかに深刻な事態を引き起こすかを思い知られました。

これを機に、政府から国内インフラ全体の管理について再点検と再構築が促され、令和8年度末までの「汚水処理10年概成」を目前に控えて、「従来の線」から「点で賄う」方式へ、すなわち集合処理から個別処理方式の浄化槽へ転換する「ベストミックス」が一段と推進されることとなりました。

浄化槽は、下水道と並ぶ浄化能力を有し、今後加速化する少子高齢化・人口減少社会に対しても効率的・経済的、かつ柔軟に対応できる優秀な施設であり、また頑丈で復旧の速さなどから災害への対応力もあるので、その役割への期待は、益々広がっております。

当協会は、今後も業界の発展と地域の良好な水環境の保全に向け、浄化槽法定検査を始めとする事業を着実に行い、関係行政機関、諸団体の皆様と連携しながら、浄化槽の普及拡大と維持管理の適正化に一層努めてまいりますので、引き続きのご支援とご協力をよろしくお願ひいたします。

結びに、皆様の益々のご活躍とご発展を祈念いたしまして、新年のごあいさつとさせていただきます。

令和8年元旦



新春を迎えて

愛知県知事
大村秀章



あけましておめでとうございます。

新たな年が、県民の皆様にとりまして素晴らしい1年となりますよう、心からお祈り申し上げます。

昨年7月、ついに、世界トップレベルのグローバルアリーナ「IGアリーナ」がグランドオープンを迎えました。

また、昨年は、「ジブリパーク」が開園から3年を、「STATION Ai」がグランドオープンから1周年を迎えたほか、テクノロジーの祭典「TechGALA Japan 2025」、愛知万博20周年記念事業「愛・地球博20祭」、3年に1度の国際芸術祭「あいち2025」を開催するなど、国内外から多くの人が愛知を訪れ、賑わいと笑顔に溢れた1年となりました。

「ジブリパーク」や「STATION Ai」を始め、これまで積み上げてきた愛知の力と、「IGアリーナ」など新たに加わった力を原動力として、世界と大交流しながらダイバーシティを生み出し、愛知の更なる飛躍に繋げてまいります。

さて、今年は、9月にアジア最大の平和とスポーツの祭典「第20回アジア競技大会」が、10月にはアジア最大の障がい者の国際総合スポーツ大会「第5回アジアパラ競技大会」が、いよいよ開幕を迎えます。

両大会は、アジア各国・地域との交流を深めるとともに、愛知・名古屋の魅力を世界に発信する絶好の機会でもあります。

県民の皆様と一緒に、両大会を大いに盛り上げ、愛知を更に元気にしてまいりたいと思いますので、一層のご支援をよろしくお願い申し上げます。

2027年の「アジア開発銀行年次総会」、2028年の「技能五輪国際大会」など、今後も、愛知を元気にし、日本を元気にするビッグプロジェクトが目白押しです。

目まぐるしく変化する世界の情勢に的確に対応しながら、これらのプロジェクトを着実に進め、日本の成長を牽引してまいります。

もちろん、こうした取組とあわせ、喫緊の課題である人口減少・少子化対策を始め、社会基盤整備や農林水産業の振興、教育、女性の活躍、医療・福祉、感染症対策、環境、雇用、多文化共生、防災・交通安全、東三河地域の振興など、県民の皆様の生活と社会福祉の向上、次代の愛知を担う「人づくり」にも全力を注いでまいります。

引き続き、「日本一元気なあいち」、県民の皆様すべてが豊かさを実感できる「日本一住みやすい愛知」、すべての人が輝き、未来へ輝く「進化する愛知」の実現を目指し、全力で取り組んでまいりますので、一層のご理解とご支援をお願い申し上げます。

2026年元旦



新年を迎えて

名古屋市長
広 沢 一 郎



明けましておめでとうございます。一般社団法人愛知県浄化槽協会の皆様には健やかに新春をお迎えになられましたことを、心よりお慶び申し上げます。

さて、今年は9月にアジア競技大会が、10月にアジアパラ競技大会が開催されます。両大会は本市がこれまでに経験したことのない規模の国際総合スポーツ大会です。市民の皆様と一緒に大会を盛り上げ、最高の舞台をつくり上げるため、開催に向けた準備を全力で進めてまいります。

4月にはメイン会場である名古屋市瑞穂公園陸上競技場がオープンいたします。大会を通じて生まれるレガシーを様々な分野に活かし、本市で両大会を開催することを、必ずや市民の皆様に誇りに思っていただけるよう、しっかりと取り組んでまいります。

また、今年は豊臣秀吉・秀長兄弟を描く大河ドラマ「豊臣兄弟！」が放送されます。この機会を活かし、兄弟の生誕地である中村区の中村公園にオープンいたします「豊臣兄弟！ 名古屋中村 大河ドラマ館」を中心とする誘客促進の取組みを進め、名古屋の魅力を全国に発信してまいります。

さらに、2月には名古屋駅－栄間において、新たな路面公共交通システムSRTの運行を開始いたします。SRTの導入により、沿道が持つまちの価値を高め、新しい都心風景を創出してまいります。

本市には高齢化の進展に伴う福祉・医療体制の強化、子育て支援の充実など行政課題も山積しています。私は、それらの課題を一つひとつ丁寧に解決し、市民の皆様お一人お一人に「豊かで楽しい名古屋」を実感していただけるよう、引き続き全力で取り組んでまいります。

本年もどうぞよろしくお願ひいたします。

令和8年元旦



新年のごあいさつ

豊田市長
太田 稔彦



新年あけましておめでとうございます。

一般社団法人愛知県浄化槽協会および会員の皆さんには、謹んでお慶び申し上げますとともに、生活環境の保全と公衆衛生の向上にご尽力いただいていることに厚く御礼申し上げます。

昨年、本市では、国際連合経済社会局（UN DESA）との共催によるSDGsに関する国際会議「2025国際首長フォーラム」の開催や、フォーラムエイト・ラリージャパン2025の開催を通じて、国内だけでなく世界に向けて本市の取組や魅力を伝えるとともに、国内外から多くの方に本市へ足を運んでいただくことができた1年となりました。

本年は、第20回アジア競技大会・第5回アジアパラ競技大会が開催されます。本市で実施される競技を盛り上げていくとともに、大会開催を好機ととらえ、様々な可能性に満ちた本市の魅力を国内外へ発信してまいります。本年も誰もが暮らしを楽しめるまちを目指し、「ともにつくるミライ」に向け、一層邁進してまいります。

生活排水処理につきましては、「豊田市汚水適正処理構想」に基づく令和8年度末の汚水処理人口普及率95%達成に向け、下水道と合併処理浄化槽の両輪による汚水処理施設整備を強力に進めているところですが、下水道が概成した後の整備は浄化槽が中心になることや、本市は広域な個別処理区域を有していることから、浄化槽行政の推進がますます重要な意味となっています。今後とも着実な合併処理浄化槽への転換促進と適切な維持管理の推進に尽力してまいりますので、関係者の皆様にはご支援、ご協力をお願い申し上げます。

結びに、貴協会のますますのご発展と会員の皆様のご健勝とご多幸を心から祈念申し上げ、新年のごあいさつといたします。

令和8年元旦



新年のごあいさつ

一宮市長
中野正康



あけましておめでとうございます。

愛知県浄化槽協会および会員の皆さまには、謹んで新春のお慶びを申し上げますとともに、日頃より生活環境の保全と公衆衛生の向上にご貢献いただき、厚く御礼申し上げます。

昨年の一宮市では、5月に本市と岐阜県羽島市を結ぶ「新濃尾大橋」が開通しました。木曽川の上流側に架かる濃尾大橋の交通渋滞が緩和され、今後、地域間での経済の連携や文化の交流がさらに進むと期待しています。11月には、新しい保健所を開所しました。この保健所は最先端の設備・機器を備えており、新たに危険な感染症が発生したときにも早期対応が可能で、健康危機管理の専門的・技術的な拠点として大切な役割を果たしていきます。12月には、名神高速道路の尾張一宮パーキングエリアにおけるスマートインターチェンジの設置について、新規事業化が決定しました。尾張西部のさらなる発展の起爆剤となるよう、アクセスの向上だけでなく産業拠点の整備と一体となった設置を目指します。

また現在は、新たなビジネスの創出を目指し「いちのみや脱炭素ビジネスコンテスト」を実施しています。2050年カーボンニュートラルの実現に向け、起業家や研究者による二酸化炭素（CO₂）削減や循環型経済などのアイデアをビジネスの現場で実装し、チャレンジするきっかけになればと期待しています。

本市では、生活排水による水質汚濁を防止するため、浄化槽の補助事業に加えて無料相談会を開催し、単独処理浄化槽から合併処理浄化槽への転換を推進しています。下水道への接続も併せて、引き続き良好な水環境の形成に取り組んでいきます。

今後とも合併処理浄化槽の普及促進と、適切な維持管理の推進により一層尽力してまいりますので、貴協会のご支援とご協力をお願い申し上げます。

結びに、貴協会のますますのご隆盛と会員の皆さまのご活躍を祈念申し上げ、新年のごあいさつとさせていただきます。

2026年 元旦



新年の御挨拶

愛知県環境局長

武田 祥延



皆様方におかれましては、健やかに新年をお迎えのこととお喜び申し上げます。

また、日頃から本県の環境行政の推進に御協力をいただき、厚く御礼申し上げます。

本県では、SDGs達成に向け、環境を原動力に経済・社会が統合的に向上する「環境首都あいち」の実現を目指し、県民の皆様の安全・安心を確保するため、様々な取組を進めています。

中でも公共用水域の水質の保全を図る上で、生活排水対策は重要な課題の一つであり、下水道などの集合処理施設と併せて合併処理浄化槽の整備を進めています。

本県の浄化槽の設置数は2023年度末で約54万9千基と全国最多であり、浄化槽は、県民の日常生活において欠かすことができない重要な役割を果たしています。しかしながら、そのうちの半数を占める単独処理浄化槽の設置数も全国最多となっており、下水道未整備区域においては、下水道と同等の水質浄化機能を持ち、地震等の災害にも強い合併処理浄化槽への転換が極めて重要ですので、引き続きしっかりと取り組んでまいります。

一方で、浄化槽は、法定検査・保守点検・清掃といった維持管理を適切に実施しなければ、その機能を十分に発揮することができないことから、関係機関と連携し、浄化槽管理者に対して適正な維持管理の推進、指導を進めることで、公共用水域の水質保全並びに生活排水対策の推進に取り組んでまいります。

年頭に当たり、今後とも本県の施策に一層の御支援と御協力を賜りますようお願い申し上げますとともに、貴協会のますますの御発展と会員の皆様方の御健勝を祈念いたしまして、新年の御挨拶とさせていただきます。

2026年元旦



新年のご挨拶

愛知県衛生事業協同組合
理事長 山下正裕



拝啓 新春の候、一般社団法人愛知県浄化槽協会の皆様におかれましては、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。また、平素より格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、令和8年、新たな一年が始まりました。本年は「8」の年であり、その形は無限の輪を思わせ、挑戦や取り組みが絶え間なく連鎖していくことを象徴しています。変化のスピードがますます加速する社会において、AIやデジタル技術、環境・カーボンニュートラルを始め山積する課題への対応は私たちの大きな挑戦です。しかし、変化は同時に新しい価値創造のチャンスでもあります。皆様と共に、どんな小さな取り組みも次の成果につながるよう、柔軟な発想と行動力で前進してまいります。

特に浄化槽に関しては、地域の水環境の維持のためには浄化槽の清掃、保守点検、法定検査が重要な三本柱であるとの認識のもと、各機関におかれましても、それぞれの小さな一歩が新たな成果や価値の創出につながることと存じます。私どもも貴協会との連携をさらに深め、共に挑戦と成果を積み重ねる一年とする所存です。

結びに、貴協会の皆様のご健勝とご発展を心よりお祈り申し上げます。本年も変わらぬご厚誼のほど、よろしくお願い申し上げます。

令和8年 元旦



新年のごあいさつ

愛知県浄化槽保全協会

理事長 松井正範



新年あけましておめでとうございます。

一般社団法人愛知県浄化槽協会の皆様方におかれましては、輝かしい新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。また、日頃は、当協会に対しまして、格別のご指導・ご支援を賜り厚くお礼申し上げます。

今年、愛知県浄化槽保全協会は、昭和51年2月の創立以来、50年となる節目の年を迎えます。この間、浄化槽業界の発展に努め、浄化槽保守点検業務を通じて良好な水環境の保全に貢献できておりますことは、関係行政機関、諸団体の皆様方のご理解とご支援のおかげと心から感謝しお礼申し上げます。

昨年は、トランプ大統領の就任、日米関税交渉、イスラエルとハマスの停戦合意などいろいろとありました。日本では初の女性総理が誕生いたしましたが、少子高齢化、物価高、猛暑やゲリラ豪雨、熊による被害など様々な課題に直面した年がありました。

今年も昨年と同様、厳しい年になることが予想されておりますが、今年は“午年”。荒野を駆け抜ける馬のように活気があり、誰もが安心して暮らせる明るい年になってほしいと願っております。

地震や水害が多発する時代を迎える災害に強く、早期復旧が可能な分散型システムとしての浄化槽の果たすべき役割は今後ますます大きくなってくるものと考えております。

浄化槽は保守点検・清掃・法定検査の維持管理が適正になされてこそ、その機能が發揮されるものであり、適正な維持管理は良好な水環境の保全に不可欠なものであると私共は自負しております。これからも皆様と共に力を合わせ良好な水環境・水循環の維持に努めてまいりたいと考えておりますのでどうぞよろしくお願ひいたします。

最後になりましたが、一般社団法人愛知県浄化槽協会のますますのご発展と会員の皆様方のご健勝を祈念いたしまして、年頭のご挨拶とさせていただきます。

令和8年元旦



謹んで
新年のご挨拶を
申し上げます

令和8年 元旦



一般社団法人 愛知県浄化槽協会

会長	関 谷 俊 征	理事	永 野 卓 司	理事	野 崎 小 百 合
副会長	福 谷 智 之	理事	石 山 徳 彦	監事	青 山 公 美
副会長	樋 口 隆	理事	櫻 澤 俊 浩	監事	大 村 啓
専務理事	伊 藤 暢 浩	理事	倉 地 一 也	協会職員	一 同
理事	木 村 雄 三	理事	吉 田 昌 弘		
理事	岩 田 伸	理事	金 子 匠 一		

| 令和7年 協会会議等のこよみ

7月 July

- 1日 第11回一宮市浄化槽協議会
- 9日 第2回浄化槽管理士研修会
- 13日 浄化槽設備士試験
- 23日 第3回理事会
 - 議題 ●令和7年度政策要望について
 - 報告 ●浄化槽設備士試験対策研修会の開催結果について
 - 国際芸術祭「あいち2025」チケットの配布について
- 30日 浄化槽法指定検査機関東海北陸ブロック協議会検査員連絡会



9月 September

- 2日 第2回総務事業委員会
9日 第3回浄化槽管理士研修会
11日・12日 浄化槽法指定検査機関東海北陸ブロック協議会検査員連絡会
19日 第4回理事会
 議題 1 広報活動について
 2 浄化槽技術研修会について
 3 役員研修会について
 報告 1 自民党への政策要望の結果について
 2 環境省浄化槽関連予算について
22日 愛知県指定検査機関会議(三機関会議)
25日・26日 水質に関する検査の信頼性確保に係る規定に基づく内部監査

10月 October

- 1日 第39回全国浄化槽大会
14日 第5回理事会
 議題 1 「組織規則」の改正について
 2 委員会委員の変更について
 報告 1 全国浄化槽大会(10/1東京)について
 2 浄化槽強調月間の取組について
 3 退会について
26日 浄化槽管理士試験
30日 令和7年度浄化槽フォーラム

11月 November

- 10日～22日 浄化槽管理士講習
10日 第12回一宮市浄化槽協議会
26日 第4回浄化槽管理士研修会
27日～28日 浄化槽法指定検査機関東海北陸ブロック協議会研修会・役員連絡会
29日 かすがい環境フェス出展

12月 December

4日 第3回総務事業委員会

10日 第6回理事会

議題 ●会員の入会について

報告 ●令和7年度中間決算報告について

●環境省 令和7年度浄化槽関連補正予算について

●浄化槽関連記事について

15日 第1回製造施工委員会



愛知県内 新設住宅着工統計

区分		2025年4~9月分			2024年4~9月分
		戸数(戸)	前年同期 増減(△)比(%)	構成比 (%)	戸数(戸)
新設住宅計		24,172	△ 12.6	—	27,641
利用関係別	持家	6,994	△ 10.7	28.9	7,830
	貸家	8,903	△ 10.3	36.8	9,930
	給与住宅	43	△ 93.7	0.2	680
	分譲住宅	8,232	△ 10.5	34.1	9,201
資金別	民間資金	20,751	△ 16.6	85.8	24,873
	公的資金	3,421	23.6	14.2	2,768
	公営住宅	239	皆増	1.0	0
	機構融資	461	△ 24.5	1.9	611
	都市機構	0	—	0	0
	その他	2,721	26.1	11.3	2,157
建て方別	合計	14,234	△ 11.0	58.9	15,993
	共同建	9,938	△ 14.7	41.1	11,648
	貸家	2,652	△ 19.4	11.0	3,290
	共同建	6,251	△ 5.9	25.9	6,640
	分譲住宅	4,557	△ 5.9	18.9	4,842
	共同建	3,675	△ 15.7	15.2	4,359
構造別	木造	14,376	△ 10.1	59.5	15,991
	非木造	9,796	△ 15.9	40.5	11,650
	鉄骨・鉄筋コンクリート造	52	225	0.2	16
	鉄筋コンクリート造	6,148	△ 17.2	25.4	7,424
	鉄骨造	3,588	△ 14.8	14.8	4,210
	コンクリートブロック造	1	皆増	0	0
	その他	7	皆増	0	0
プレハブ住宅		3,759	△ 17.5	15.6	4,556

令和6年度末の汚水処理人口普及状況について

令和7年8月22日(金)

〈国土交通省、農林水産省同時発表〉

環境省、国土交通省、農林水産省の合同で、令和6年度末時点における全国の汚水処理人口普及状況を調査した結果、汚水処理人口普及率は93.7%（前年度から0.4ポイント上昇）となりました。

1. 汚水処理人口普及率

汚水処理施設の整備は、整備区域、整備方法、整備スケジュール等を設定した「都道府県構想」に基づき各地方公共団体が効率的、効果的に実施しています。

令和6年度末における全国の汚水処理施設の処理人口は、**1億1,613万人**^{*}となりました（資料1-1、資料1-3）。これを総人口に対する割合でみた汚水処理人口普及率は、**93.7%**（令和5年度末については、93.3%）となりましたが、未だに約780万人が汚水処理施設を利用できない状況です（資料1-2）。

また、我が国における汚水処理人口普及状況は、大都市と中小市町村で大きな差があり、特に人口5万人未満の市町村の汚水処理人口普及率は**84.5%**（令和5年度末については、84.0%）と、全国平均からいまだ大きく後れている状況です（資料1-1）。

2. 処理施設別の普及状況

処理人口を各処理施設別にみると、下水道によるものが1億140万人（総人口に対する普及率81.8%）、農業集落排水施設等によるものが283万人（同2.3%）、浄化槽によるものが**1,175万人**（同9.5%）、コミュニティ・プラントによるものが15万人（同0.1%）でした（資料1-2）。

汚水処理施設の整備は、地域の実情に応じた整備方法、整備スケジュール等を設定した「都道府県構想」に基づき、各地方公共団体が効率的、効果的な実施に努めており、国は引き続き、汚水処理施設の未普及地域早期解消に向けた支援を推進してまいります。

〈参考〉

汚水処理人口普及状況の指標は、下水道、農業集落排水施設等、浄化槽、コミュニティ・プラントの各汚水処理人口の普及状況を、人口で表した指標を用いて統一的に表現することについて環境省、国土交通省、農林水産省の合意に基づくものであり、平成8年度末の整備状況から毎年公表しています。

3. 参考資料

- 資料1-1 都市規模別汚水処理人口普及率（令和6年度末）
- 資料1-2 令和6年度末の処理施設別汚水処理人口普及状況
- 資料1-3 都道府県別汚水処理人口普及状況
- 資料1-4 全国市町村別 汚水処理人口普及率一覧（令和6年度末）
- 資料2-1 都道府県別 浄化槽処理人口普及率一覧（令和6年度末）
- 資料2-2 全国市町村別 浄化槽処理人口普及率一覧（令和6年度末）

環境省Webから
ご確認ください。



*資料1（1-1～1-4）は、環境省、国土交通省、農林水産省の合同発表資料、資料2（2-1, 2-2）は環境省独自発表資料です。

お問い合わせ先

【浄化槽等】環境省 環境再生・資源循環局 廃棄物適正処理推進課 浄化槽推進室

代表 03-3581-3351 直通 03-5501-3155 担当者 永浦、中山、杉浦

【下水道】国土交通省 水管理・国土保全局 下水道事業課 事業マネジメント推進室（上下水道審議官グループ）

代表 03-5253-8111 直通 03-5253-8431 担当者 辻、塩崎

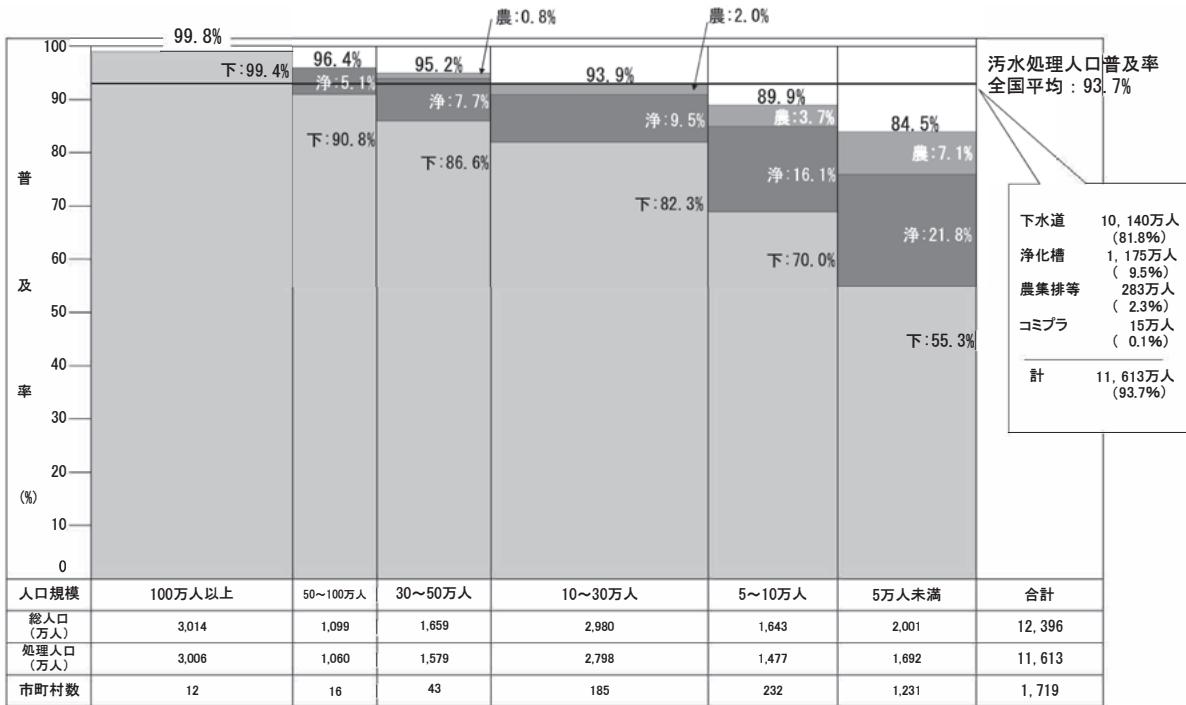
【農業集落排水施設等】農林水産省 農林振興局 整備部 地域整備課 農村資源循環班

代表 03-3502-8111 直通 03-6744-2209 担当者 立川、田淵、小嶋、白戸



〈都市規模別汚水処理人口普及率（令和6年度末）〉

資料 1-1



※1. 総市町村数 1,719 の内訳は、市 793、町 743、村 183（東京都区部は市数に1市として含む）

※2. 総人口、処理人口は1万人未満を四捨五入した。

※3. 都市規模別の各汚水処理施設の普及率が0.5%未満の数値は表記していないため、合計値と内訳が一致しないことがある。



(令和6年度末の処理施設別汚水処理人口普及状況)

資料 1-2

処理施設名	汚水処理人口 (単位:千人)	
	令和6年度末	(参考) 令和5年度末
下水道	101,397	101,279
農業集落排水施設等 漁業集落排水施設 林業集落排水施設 簡易排水施設 を含む	2,835	2,938
浄化槽	11,746	11,772
内、公共浄化槽等整備推進事業等分	817	824
内、浄化槽設置整備事業分	6,220	6,229
内、上記以外分	4,708	4,719
コミュニティ・プラント等	148	154
計	116,126	116,144
汚水処理人口普及率	93.7%	93.3%
総 人 口	123,964	124,483
汚水処理未普及人口	7,838	8,339

※ 1. 処理人口は四捨五入を行ったため、合計が合わないことがある。



〈都道府県別汚水処理人口普及状況〉

資料 1-3

(令和6年度末)

都道府県名	汚水処理人口 普及率	順位	総人口 (千人)	汚水処理 人口 計 (千人)	下 水 道 (千人)	農業集落 排水施設等 (千人)	合併処理 浄化槽 (千人)	うち 公共浄化槽等 整備推進 事業等分 (千人)			うち 左記以外分 (千人)	コミュニティ ・プラント (千人)
								うち 公共浄化槽等 整備推進 事業等分 (千人)	うち 浄化槽設置 整備事業分 (千人)	うち 左記以外分 (千人)		
北海道	96.6%	10	5,014	4,845	4,620	59	166	52	68	46	0	0
青森県	83.6%	43	1,176	983	755	100	127	10	44	74	0	0
岩手県	85.9%	37	1,145	984	736	85	162	39	95	28	1	
宮城県	93.9%	17	2,215	2,081	1,864	58	157	41	78	38	2	
秋田県	89.8%	28	900	808	626	78	104	17	66	21	0	0
山形県	94.9%	13	1,005	953	800	66	86	19	44	23	0	0
福島県	87.9%	33	1,758	1,545	993	112	436	35	263	138	4	
茨城県	89.0%	30	2,838	2,527	1,873	145	501	12	218	271	7	
栃木県	90.6%	22	1,896	1,718	1,335	71	312	6	249	57	1	
群馬県	85.8%	38	1,901	1,631	1,087	113	413	24	260	129	18	
埼玉県	94.3%	16	7,368	6,948	6,191	71	685	25	186	475	1	
千葉県	91.8%	19	6,309	5,791	4,926	44	814	10	281	522	7	
東京都	99.9%	1	14,026	14,011	13,981	2	26	6	8	12	2	
神奈川県	98.5%	5	9,202	9,068	8,945	3	120	4	40	76	0	
新潟県	90.1%	26	2,098	1,889	1,656	110	123	13	34	76	0	
富山県	97.9%	9	1,004	984	883	74	26	1	16	8	1	
石川県	95.4%	12	1,093	1,042	941	49	51	9	11	30	2	
福井県	97.9%	8	743	728	624	77	26	2	21	3	0	
山梨県	87.6%	34	797	698	559	15	122	8	49	65	2	
長野県	98.4%	7	2,003	1,971	1,722	134	113	15	80	19	1	
岐阜県	94.4%	15	1,942	1,834	1,526	98	206	8	137	61	4	
静岡県	86.5%	36	3,559	3,077	2,362	26	678	15	421	243	11	
愛知県	93.6%	18	7,470	6,992	6,134	128	722	22	235	466	9	
三重県	90.0%	27	1,733	1,561	1,072	88	397	17	225	155	4	
滋賀県	99.3%	2	1,402	1,391	1,309	51	32	0	14	17	0	
京都府	98.8%	4	2,461	2,432	2,356	34	41	11	22	9	0	
大阪府	98.5%	6	8,765	8,631	8,505	1	125	4	24	96	0	
兵庫県	99.2%	3	5,377	5,331	5,078	117	91	8	59	24	45	
奈良県	91.7%	20	1,299	1,190	1,088	6	95	3	35	57	1	
和歌山県	72.0%	46	896	645	276	38	331	14	199	118	0	
鳥取県	96.3%	11	530	511	399	86	26	4	10	11	0	
島根県	84.4%	41	638	538	343	83	109	27	52	30	3	
岡山県	89.5%	29	1,827	1,635	1,296	32	307	15	206	85	0	
広島県	91.0%	21	2,716	2,473	2,116	45	311	14	158	138	1	
山口県	90.5%	23	1,283	1,162	901	56	205	5	133	66	0	
徳島県	69.6%	47	696	484	137	19	325	15	174	136	3	
香川県	82.4%	44	936	771	444	13	314	12	247	55	0	
愛媛県	85.7%	39	1,288	1,104	780	36	288	23	159	105	1	
高知県	79.9%	45	659	526	284	19	223	12	136	75	0	
福岡県	94.9%	14	5,073	4,812	4,296	48	462	53	276	132	6	
佐賀県	88.3%	32	790	698	514	55	128	54	55	20	0	
長崎県	84.8%	40	1,265	1,073	823	44	200	14	149	36	5	
熊本県	90.5%	24	1,708	1,545	1,222	62	261	32	177	51	0	
大分県	84.0%	42	1,096	920	622	28	269	10	185	74	1	
宮崎県	90.4%	25	1,041	941	647	44	250	19	180	51	0	
鹿児島県	86.5%	35	1,546	1,338	681	38	614	43	433	138	5	
沖縄県	88.4%	31	1,477	1,306	1,068	73	165	13	7	145	0	
全国計	93.7%		123,964	116,126	101,397	2,835	11,746	817	6,220	4,708	148	

※ 1. 整備人口は四捨五入を行ったため、合計が合わないことがある。

〈愛知県市町村別 污水処理人口普及率・浄化槽処理人口普及率一覧〉

(令和6年度末)

市町村名	汚水 処理人口 (%)	浄化槽 処理人口 (%)
名古屋市	99.7	0.3
豊橋市	92.5	14.2
岡崎市	96.9	4.9
一宮市	87.4	17.4
瀬戸市	82.3	10.3
半田市	92.5	3.0
春日井市	90.6	20.0
豊川市	99.6	9.8
津島市	80.4	34.8
碧南市	95.9	3.0
刈谷市	97.9	4.0
豊田市	92.6	12.2
安城市	94.2	9.3
西尾市	93.1	5.6
蒲郡市	89.5	11.3
犬山市	91.6	18.8
常滑市	87.0	21.4
江南市	83.7	40.0
小牧市	85.4	5.7
稻沢市	90.6	35.9
新城市	72.6	21.8
東海市	95.1	7.9
大府市	98.1	13.3
知多市	98.1	1.2
知立市	91.0	18.4
尾張旭市	97.4	7.9
高浜市	87.8	14.6
岩倉市	88.6	10.3

市町村名	汚水 処理人口 (%)	浄化槽 処理人口 (%)
豊明市	87.8	5.0
日進市	92.1	12.7
田原市	97.5	2.4
愛西市	88.7	21.0
清須市	70.8	36.1
北名古屋市	83.0	26.5
弥富市	84.1	14.2
みよし市	99.1	0.5
あま市	70.1	31.9
長久手市	99.1	2.8
東郷町	89.4	6.1
豊山町	95.8	14.8
大口町	98.7	1.3
扶桑町	79.3	24.5
大治町	86.9	60.6
蟹江町	90.1	17.9
飛島村	97.1	14.5
阿久比町	90.6	4.7
東浦町	94.2	7.4
南知多町	46.8	36.3
美浜町	63.8	62.9
武豊町	89.7	8.0
幸田町	100.0	1.6
設楽町	94.5	33.7
東栄町	78.4	16.6
豊根村	76.4	76.4
愛知県	93.6	9.7



2025かすがい環境フェスに出展



令和7年11月29日(土)、文化フォーラム春日井で開催された「2025かすがい環境フェス」に出展し、概ね300名の皆様に浄化槽のPRを行いました。

当協会のブースでは、浄化槽のミニチュアモデル（模型）や浄化槽に関するパネルを展示しました。また、来場者の皆さんに浄化槽に関するクイズを実施し、パネルを用いて単独処理浄化槽から合併処理浄化槽への転換の必要性や、日常生活で心がけたいポイントについて分かりやすく説明しました。





浄化槽の適正な維持管理を促進する ポスターを作成しました



10月の「浄化槽強調月間」の普及啓発事業の一環として、愛知県環境局の監修のもとポスターを作成しました。

作成したポスターは、県内市町村始め行政機関等に配布し、浄化槽管理者へ適正な維持管理の啓発を行いました。



「浄化槽技術研修会」開催のご案内

愛知県と共に開催する浄化槽技術研修会については、定員（130名）に余裕があります。参加をご希望の方は、協会までご一報いただけますようお願い申し上げます。

（協会総務課 TEL：052-481-7200）

研修内容及び講師

日 時：令和8年1月29日(木) 10：30～16：15（10：00受付開始）

場 所：ウインクあいち 10階（1002会議室）

名古屋市中村区名駅4丁目4-38 TEL：052-571-6131

参加費：無料

(1) 愛知県における浄化槽行政及び法令の動向について 10：35～12：00

講 師 愛知県環境局環境政策部水大気環境課 生活環境地盤対策室 室長補佐 三輪昌作氏

(2) 施工、維持管理におけるデジタル活用事例 13：00～14：30

講 師 公益財団法人 日本環境整備教育センター 理事 仁木圭三氏

(3) 小型浄化槽のトラブル事例 14：45～16：15

講 師 公益財団法人 日本環境整備教育センター 理事 仁木圭三氏



会 員 情 報

〈入会〉

	会社名	部会名	変更内容
令和7年 12月	株式会社増伸	施工部会	〒486-0811 春日井市東山町4-4-7 代表者 坂田 伸也 TEL 052-692-6612 FAX 052-692-6612 URL https://zousin.co.jp E-mail s-sakata.zousin@outlook.jp
	アクアシステム株式会社	施工部会	〒490-1135 海部郡大治町鎌須賀川畔38-11 代表者 代表取締役 村上 英一 TEL 052-485-6391 FAX 052-485-6392

〈変更〉

	会社名	部会名	変更内容
令和7年 7月	有限会社大井毎日	施工部会 使用管理部会	代表者変更 旧 代表取締役 丹羽 徳男 新 代表取締役社長 丹羽 誠
令和7年 10月	フジクリーン株式会社 名古屋支店	製造販売部会 施工部会 使用管理部会	会社名変更 旧 フジクリーン工業株式会社名古屋支店 新 フジクリーン株式会社名古屋支店
令和7年 12月	株式会社日吉中部支店 (旧 株式会社日吉半田出張所)	使用管理部会	代表者変更 旧 代表取締役社長 村田 弘司 新 代表取締役社長 鈴木 正 会社移転 〒491-0931 一宮市大和町馬引字宮浦39-1 TEL 0586-82-0147
	AG 株式会社	製造販売部会 施工部会 使用管理部会	代表者変更 旧 代表取締役 児玉 英機 新 代表取締役社長 太田 勝信

〈退会〉

	会社名	部会名
令和7年 9月	岩越設備工業株式会社	施工部会

●発行● 一般社団法人 愛知県浄化槽協会

事務局

〒453-0017 名古屋市中村区則武本通1-31
TEL <052>481-7200 FAX <052>481-7207

法定検査部

〒453-0017 名古屋市中村区則武本通1-31
TEL <052>481-7160 FAX <052>481-7163

豊田業務所

〒471-0064 豊田市梅坪町9-5-10
TEL <0565>37-3360 FAX <0565>37-3361

春日井業務所

〒487-0024 春日井市大留町2-2-18
TEL <0568>53-3721 FAX <0568>53-3722

名古屋西業務所

〒452-0911 清須市西須ヶ口32-1
TEL <052>618-6351 FAX <052>618-6352